

【研究主題】

「個別最適な学び」の実現 を目指した授業づくり

～子供の学びをつなぐ「学習の個性化シート」活用授業プラン～



指導の個別化、学習の個性化、個別最適な学び

(2年次)

令和5年
6月2日(金)

◇研究テーマについて

本研究では「個別最適な学び」の実現を目指し、一人一人の子供が自身に合った学び方を知り、主体的に学びを調整していく姿を引き出すことを目標としています。1年次、2年次は、その前段階として児童生徒の学習情報を詳細に把握することで、個々の実態に応じた学習目標の設定と指導方法の個別化・多様化を図ってきました。その実態把握のツールとして開発したものが、本校独自のデータベース「M-FOCUS」です。個に迫るための授業づくりの視点として本校で取り組んできた“「M-FOCUS」を活用した授業づくりのプロセス”についてご紹介するとともに、2年間取り組んできた過程で見えてきた、成果と課題についてご報告いたします。

◇日程

9:00	9:40	10:40	11:40	13:00	13:50	15:10	15:20	16:50	17:00
受付	研究授業	(全体会) 本校研究の 概要	休憩	ポスター セッション	分科会 「分科会テーマの検討」 (学部ごと)	休憩	講演会	閉会	

※詳しい日程、授業内容等は次のページをご覧ください。

◇提供授業について

小学部

生活単元学習

「遊園地に行こう」

本単元では、遊園地への校外学習に向け、小学部ホールにアトラクションを設置し、順番を待つなどの約束やフリーパスの提示の仕方などを学習します。異学年グループでの活動で、高学年児童がグループをリードすることで、低、中学年児童が約束や決まりを守ろうとする姿が見られることを目指します。



中学部

生活単元学習

「私たちの街について知ろう」

本単元では、自分たちが生活する地域についての理解を深めることをねらいとし、実地踏査やインタビューなどの活動を通して、オリジナルマップの作成に取り組みます。本時では、マップを用いて発表を行うことで、仙台市についての興味関心をさらに広げることを目指します。



高等部

生活単元学習

「自分たちが考えたことを実現させよう」

本単元では、身近な題材を基に「自分たちで考え決定する力」を身に付けることをねらいとしています。本時では、自分たちで考えた給食メニューを栄養教諭へプレゼンテーションし、自分たちの思いの実現を目指します。単元を通して、将来の生活を自分らしく生きるための資質・能力を育みます。



◇後日オンデマンド配信について

公開研究会当日の2週間後を目安に、後日オンデマンド配信を開始予定です。配信予定の内容は次の通りです。①各学部授業動画、②研究概要報告（動画、資料）、③分科会（学部概要報告資料のみ）、④講演会（動画、資料）、⑤ポスターセッション資料、⑥令和4年度研究紀要（PDF版）オンデマンド配信に関する詳細についてはお申込み後にメールにてお知らせいたします。



◇講演会について

「知的障害特別支援教育における『個別最適な学び』の実現を考える」(仮題)

講師 文部科学省 特別支援教育課

加藤 宏昭 調査官

平成17年4月都立七生特別支援学校教諭として着任

平成24年4月都立武蔵台学園に異動

平成27年4月東京都教育庁西部学校経営支援センター支所に
学校経営支援主事として着任

平成30年4月東京都教育庁指導部特別支援教育指導課に指導主事として着任

令和3年4月より現職



◇本校の研究について

*M-FOCUS とは

「個別最適な学び」にせまるための本校独自開発のツール 個別の学習履歴

(個々の理解状況を可視化・共有・蓄積)

The screenshot shows a detailed grid of learning activities for a student named 附属太郎 (Fuzoku Taro) in elementary school. It is divided into '小学部1段階' (Elementary School Grade 1) and '小学部2段階' (Elementary School Grade 2). Each cell contains a color-coded icon and a brief description of the activity, such as '読者の感情や態度に気づかせる読者の感情の読み取り活動' (Reading activity to help students notice the reader's feelings and attitude).

(個々の学びの特徴を分析・学習の個性化を図る)

This screenshot shows the same student's history with a summary section titled '個別履歴 (読解・読書)'. It includes a '学習履歴' (Learning History) table with columns for '単元' (Unit), '学習日' (Learning Date), '学習時間' (Learning Time), and '学習内容' (Learning Content). Below this is a '学習の個性化に向けた手立て' (Measures for individualized learning) section and a '留意事項・その他' (Notes/Other) section.

授業づくりシート

(個々の単元での学びの計画・評価)

The screenshot shows a lesson planning sheet for a student named 附属太郎 (Fuzoku Taro) in elementary school. It includes a header with the student's name and grade, a QR code, and a section for '授業づくりシート' (Lesson Planning Sheet) with a QR code. The sheet is designed for planning and evaluating learning in individual units.

学びの蓄積

(個々の学習の様子での見取りの記入)

The screenshot shows a learning accumulation sheet for a student named 附属太郎 (Fuzoku Taro) in elementary school. It includes a header with the student's name and grade, a QR code, and a section for '学びの蓄積' (Learning Accumulation) with a QR code. The sheet is designed for recording and accumulating learning progress and activities.



◇本校の研究について

子供たちは授業を通して様々なことを考え、気づき、表現しています。表現の方法は生徒個々に異なり、その違いにこそ子供たち一人一人の学び方の特徴が見え隠れしています。M-FOCUSに入力する情報は、ふだんの子供たちの学習の様子を観察し、観察を通して得た教師の気づきです。また、入力された情報は「個別最適な学び」の実現を目指した授業づくりの基になります。このように個々に異なる学びのエピソードを蓄積し、解釈していくことで、それぞれの子供に合った授業の形を模索してきました。子供たちが自ら考え、選択し、子供を主体として授業が展開されていく、そのような授業の形を目指して実践に取り組んでいます。ぜひ、知的障害特別支援教育における「個別最適な学び」とは、という問いについて一緒に考えてみませんか。

多くの方々のご参加をお待ちしています。



【HP】 <https://tokushi.miyakyo-u.ac.jp/>

【連絡】 022-214-3353

(研究主任：梅津)

◇助言者・研究協力者

分科会	助言者	研究協力者
小学部	仙台市教育局 学校教育部特別支援教育課 主任指導主事 先崎 智	宮城教育大学 教職大学院 特任教授 佐藤 静 宮城教育大学 教育学部 特別支援教育専攻 教授 松崎 丈 准教授 三科 聡子 准教授 野崎 義和
中学部	宮城県総合教育センター 教育推進部特別支援教育班 次長(指導主事) 菅原 淳	宮城教育大学 教職大学院 教授 菅井 裕行 教授 永井 伸幸 准教授 熊谷 亮
高等部	宮城県教育庁 特別支援教育課教育指導班 課長補佐(指導主事) 大友 きか子	宮城教育大学 教職大学院 教授 植木田 潤 宮城教育大学 教育学部 特別支援教育専攻 准教授 寺本 淳志 特任講師 兒玉 尚子

【参加形態】 参加者のニーズに応じて2つの参加形態を設定しています。

- ① 授業参観、分科会、講演会に直接参加したい。 → 来校型 (上限 120 名)
- ② 当日の都合がつかない、遠方で参加が困難。 → 後日オンデマンド視聴

【参加費】 (資料代含む)

* 1,000 円

※来校型：当日受付にてお支払いください。 ※後日オンデマンド：口座振込、別途振込手数料参加者負担

* 弁当代 (1,000 円) ※希望者のみ、参加申込みの際に合わせて申込みください。

【参加申込み】

* 本校HPから <研究活動> → <公開研究> → <申込みはこちら> から

* 下記のQRコードから

※お申込みの際にご入力いただいたメールアドレスにオンデマンド参加の際の口座情報など必要情報を後日送信させていただきます。

【申込み締切】

令和5年5月23日(火)まで

【参加申し込み：本校ホームページQRコード】
こちらから→

